

このまちが好き 夢かなうまち 福生

福生の教育



福生市公式キャラクター
たっけー☆☆

—編集 発行—
福生市教育委員会
教育部 教育総務課
〒197-8501
福生市本町5番地
042-551-1511
(市役所代表)

主な記事 ○就学時健康診断を実施します ○福生の中学生、部活動でも活躍しています! ○ブラインドサッカーファンフェスタ2019 in 福生

ふっさっ子グローバルヴィレッジに行ってきました!!



7月29日(月)~31日(水)の2泊3日で、小・中学生39人が英語によるコミュニケーションを通じて、異文化交流等を行いました。日中は、江東区に新設された東京グローバルゲートウェイで英語の体験学習をし、夜は英語以外の母国語をもつ留学生と交流を深めました。



レストランで食べたいものを英語で注文



空港でお土産を購入



外国人の母国語について学ぶ



日本の昔遊びを体験

問合せ 生涯学習推進課地域教育支援係 ☎551・1958

EdTech(教育×IT)による新たな学びのかたち

~これからの授業はこう変わる~

情報化と多様化が進み、変化のスピードも一層早まるこれからの時代、未来を力強く生きる子どもたちに、「主体的に問題を発見する力」や「対話を通して深く考える力」等の育成が求められています。福生第七小学校では、EdTech（教育とITサービスとの融合）により、

企業と学校と地域とのコラボレーションで、新しい学びのかたち、これからの学校のかたちをつくりだそうとしています。8月2日(金)には、様々な企業と連携して、教員や保護者、地域の方々等を対象にした「公開 EdTech 研修会」を開催しました。



ICTを学んで使いこなすために、先生たちは研修を進めています



「個別学習ソフト」を活用して個別最適化の学びが実現します



「授業支援アプリ」を活用して、思考の見える化と学び合いが生まれます。

新しい学習指導要領が完全実施される来年度には、主体的・対話的で深い学びの視点から、授業づくりをより一層工夫していく必要があります。タブレット端末などのICT機器の特性を生かして、子どもたちの学び方や特性などに応じた学び（個別最適化の学び）や双方向性のある学び（協働化の学び）などを実施することができます。また、デジタル教材や非デジタル教材による学習を組み合わせるなど、多様な学び方が推進できます。教師はコーディネーターやファシリテーターの役割を果たし、地域資源の活用や、地域人材や企業等と連携した活動を積極的に取り入れていきます。さらに、一人一人タブレット端末を用いて、考えを広げたり整理したり、子どもたちの思考を深めるための発言を促したりしていくことで、「教育の情報化」という次元を超え、「学習者中心」の学びが実現していきます。

問合せ 教育指導課指導係 ☎551・1538